

慣用句その14

名前 解答

解答

問 次の文の意味の慣用句を [] から選べ。

① 様子や姿などが実際に見えるように感じること。

(目に浮かぶ)

② 相手の言動に対して、まともに取り合わずに冷淡に扱うこと。

(鼻であしらう)

③ 大きなことを成し遂げるためには、ほかを犠牲にすることも、やむを得ないということ。

(背に腹は代えられない)

④ 実際には役に立たないこと。実現する可能性がないこと。

(絵に描いた餅)

⑤ 突然ものを言ったり行動をしたりすること。

(藪から棒)

⑥ その人物や品物の質が絶対によいものであると保証すること。

(太鼓判を押す)

⑦ 事の成り行きが気になり、緊張して見守る様子。

(固唾をのむ)

⑧ 遠慮や気遣いなく付き合える様子。

(気が置けない)

⑨ 自分には関係がなく、痛くもかゆくもないこと。

(対岸の火事)

背に腹は代えられない 藪から棒 目に浮かぶ
対岸の火事 絵に描いた餅 固唾をのむ
太鼓判を押す 鼻であしらう 気が置けない

① 利益を得る機会を逃さないこと。やることに不足がないこと。

(抜け目がない)

② 相手の耳に口を近づけてこつそり話すこと。

(耳打ちする)

③ 上手になること。技量などが上達すること。

(手が上がる)

④ 話をする。うまくいくように間をとりもつこと。

(口を利く)

⑤ 出費が予算を上回って赤字になること。

(足が出る)

⑥ 見ると害になるもの。見ると欲しくなるもの。

(目の毒)

⑦ 分不相応であること。自分には過ぎたものであること。

(身に余る)

⑧ 冷たい扱いを受けること。

(冷や飯を食う)

⑨ 一緒に生活して、苦楽を共にした仲であること。

(同じ釜の飯を食う)

抜け目がない 同じ釜の飯を食う 目の毒
身に余る 冷や飯を食う 手が上がる
耳打ちする 足が出る 口を利く

